

市民参加型生物調査の参加者を募集

問 環境政策課 ☎27-2733

市内の生物を調査するため、写真を撮るだけで生物を判別でき、ゲーム感覚で取り組める生物コレクションアプリ「Biome」に伊勢崎市版のクエストを作成します。集まったデータを基に「いせさき夏の生きもの図鑑」を作成し、公開します。クエストを達成した人は、くわまるのアクリルキーホルダーなどが当たる抽選に応募できます。詳しくは市HPを確認してください。



※参加には「Biome」のダウンロードが必要です

時 6月21日(土)から9月23日(祝)まで

料 無料
※通信料などは利用者の負担です



▲市HP

「図書館応援団」の団員を募集

問 図書館課 ☎23-2346

図書館の運営ボランティア「図書館応援団」の団員を募集します。経験の有無は問いません。図書館と一緒につくっていきませんか。

場 市内の図書館など

対 市内に在住または在勤・在学で年間を通して活動できる15歳以上の人
※中学生は除きます

内 分隊ごとに次のような活動を行います

●図書補修隊=傷んでしまった本の補修やブックコートを行います

●配架整理隊=図書館に返却された本を本棚に戻したり本棚を整理したりします。利用者への案内も行います

●まちかど図書隊=市内にある「まちかど図書館」の本の補充や整理などを行います

●読み聞かせ隊=赤ちゃんや小さな子どもを対象に、図書館で読み聞かせや手遊びを行います

●えほんとなかよし隊=10か月児健康相談を受ける親子を対象に読み聞かせを行い、絵本を差し上げます

申 申込書に必要事項を記入の上、直接伊勢崎市図書館へ

※申込書は市内の図書館にあります。伊勢崎市図書館HPからダウンロードもできます



▲伊勢崎市図書館HP

伊勢崎枝豆「はた織りこまち」を販売します

問 農政課 ☎27-6272

時 6月15日(日)から24日(火)まで

販売店 JA佐波伊勢崎の農産物直売所からか〜ぜ(田中町)・からか〜ぜまゆの郷(境百々)・百菜館(山王町)、フレッセイ田部井店(田部井町二丁目)、ヤオコースマーク伊勢崎店(西小保方町)

料

●枝なし(300グラム)=380円

●枝付き(350グラム)=480円

※いずれも税込みの価格です

※売り切れ次第終了です



▲市HP



上州伊勢崎夏牛蒡・京香「ごぼ天」フェアを開催

問 農政課 ☎27-6272

「地産地消推進の店」登録飲食店が、上州伊勢崎夏牛蒡・京香を使った各店オリジナルの「ごぼ天」などの料理を提供します。参加店などの詳細は市HPを確認してください。

時 6月20日(金)から7月13日(日)まで

販売店 期間中は次の店舗で京香を販売します

JA佐波伊勢崎の農産物直売所からか〜ぜ(田中町)・からか〜ぜまゆの郷(境百々)・農畜産物直売所あずま店(東町)・百菜館(山王町)、やおけん(宮前町)、フレッセイクラッシュ連取(連取町)、フレッセイ安堀店(安堀町)、フレッセイ富塚店(富塚町)、フレッセイ田部井店(田部井町二丁目)、フレッセイ境町店(境百々東)、ヤオコースマーク伊勢崎店(西小保方町)

料 1袋=350円(税込み)

※売り切れ次第終了です



▲市HP



福祉タクシー助成券 利用案内

問 障害福祉課 ☎(27)2753

JR運賃割引の第1種身体障害者または療育手帳の判定A、精神障害者保健福祉手帳1級の人に対し、500円分の福祉タクシー助成券を40枚交付します。

※10月以降は20枚の交付になります
※福祉タクシー事業利用助成券の交付を受けると、自動車税(県税)の減免を受けられなくなります

利用方法 市と契約するタクシー事業者に利用を申し込み、支払いの際に助成券を運転手に渡してください
申 次のいずれかの方法で申し込んでください

- 障害者手帳を持って直接障害福祉課または各支所市民サービス課へ
- 申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて郵送で障害福祉課へ
- ※申請書は障害福祉課にあります。
- 市HPからダウンロードもできます
- 専用HPから申し込み



▲市HP



▲専用HP

6月は「食育月間」

「食育」について考えてみませんか?

問 保健センター ☎(27)6290

「食育」とは?

食育とは「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。心と体の健康を維持し、生き生きと暮らすため、生涯にわたって「食べる力」「生きる力」を育む食育は重要とされています。

食育を推進するため、6月は「食育月間」と定められています。皆さんも改めて食育について考えてみましょう。



▲市HP

どのようなことをすればいいの?

食育の実践は難しいことではなく、次のようなことが挙げられます。自分や家族の食について関心を持ち、まずはできることから始めてみましょう。

- 朝食をきちんと食べる
- 家族や仲間と一緒に食事をする
- 食品を購入する際は原材料や産地、栄養成分表示を確認する

調理講習会や食育について考えてみませんか?

保健センターや公民館で食生活改善推進員がさまざまなテーマで調理講習会を行っています。料理を通じて楽しく食育について学んでみませんか。

※公民館で行う調理講習会の日時や申し込み方法などの詳細は、公民館だよりまたは市HPを確認してください

「バックッキング講習会」
災害時に役立つポリ袋を使った調理法を学びます。

時 6月20日(金)午前10時開始
場 保健センター

対 市内に在住の人

定 16人(先着順)

料 100円(教材費など)

申 6月9日(月)から19日(木)までに市HPまたは電話で保健センターへ

場 親子で楽しく料理を作ります。
時 8月18日(月)午前10時開始
場 保健センター

対 市内に在住の5歳から小学6年生までの子どもとその保護者
定 12組(先着順)
料 200円(教材費など)
申 7月22日(火)から8月15日(金)までに市HPまたは電話で保健センターへ



▲市HP

食生活改善推進員(食改推)がさまざまな場面で活動しています

食改推は、健康に関する正しい知識を広めるため、食生活の改善を中心とした健康づくりの普及・啓発活動を行うボランティア団体です。公民館での調理講習会やイベントでの試食配布など、さまざまな場面で活動しています。食改推として活動するには、食生活改善推進員養成講座の受講が必要です。講座の詳細は本紙7月号でお知らせします。

保健センターのライトアップを行います

食育月間にちなんで、保健センターを食改推のシンボルカラーであるピンク色にライトアップします。

時 6月19日(木)午後6時~9時